

ラポール通信

発行元
 ラポール宅幼老所
 390-0316
 松本市大字原173番地
 TEL 0263-46-1152
 FAX 0263-46-1351

発行日 平成27年8月15日

宅幼老所 開所10周年記念号

ラポール宅幼老所(通称第1ラポール)管理者の寺島です。いつも第1ラポールを御利用頂きまして誠に有り難うございます。

第1ラポールもおかげさまで開所10年が経ちました。平成17年2月日のオープンですので正確に言うと10年と6か月でございます。

原の地の、女鳥羽の畔に産声を上げた第1ラポールが、10年もの間仕事を続けてこられたのも、利用者様、ご家族、ケアマネジャー様をはじめ、地域の皆様方の温かいご支援の賜物と、心より感謝しております。

その間にラポール全体でも居宅を含め5つの事業所、計6つの事業所を持つことができました。更に、今年の12月は湯の原に、念願の住宅型有料老人ホーム「エージレス 湯の原」を開所する予定でございます。

今回のラポール通信では、宅幼老所の10年の歩みを、「宅幼老所アーカイブ」と題しまして、10年間の記録を(特に写真)公開し、皆様にお届けしたいと思います。

ラポール 宅幼老所 アーカイブ



平成18年



ラポールと言えば、なんといってもラポール祭りです。
 ラポール祭りは平成18年の第1回目から、毎年原公民館で行っています。
 富経理事長もお若い、今の方がもっと若いですよ!!



平成19年



宅幼老所に常に地域の皆様との交流を大切にしています。地元原の運動会には必ず参加しているんですよ!
 特に「原で一番強いやつ」を決めるじゃんけん大会には全員参加します。今までに、優勝、準優勝を出しているんですよ。エヘン!

平成20年



近くの「浪園閣」様のご協力で、第2ラポールと合同で「ブドウ祭り」を行ってきました。ブドウの季節になると、大切なぶどう園の下で、大勢でお弁当を食べます。もちろんデザートは採れたてのブドウ。アリスをはじめ、珍しいぶどうも食べ放題♪ 皆さん大喜び、なんて贅沢な一時でしょう!

ラポール 宅幼老所 アーカイブ

平成21年



宅幼老所は開所以来、地元原町会の皆様と共に歩んで参りました。毎年11月3日の文化の日には、町会の文化祭に、利用者様、職員共に招待されます。利用者様はこの日のために練習した歌を披露するんですよ!

平成22年



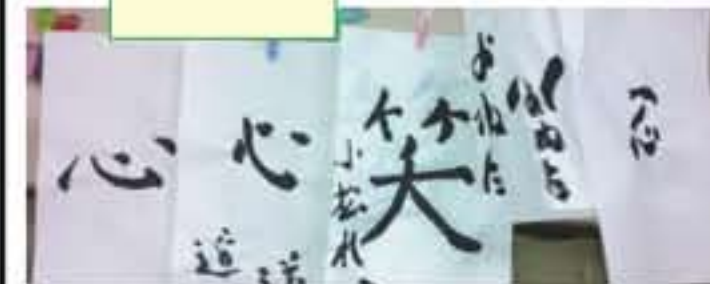
種高方面に白鳥を見学に行きました。美しい白鳥と雄大な北アルプスを見て、利用者様も大喜びです。

平成24年



季節に合わせた自然鑑賞や、利用者様の個性、趣味を尊重したクラブ活動等、様々な行事を提案しています。

平成25年



1年の計は元日にあり! 宅幼老所では毎年元旦に、近くの護国神社に利用者様と共に参りし、書初めをします。皆さん本当に上手です。

平成26年



防災訓練は、原町会の皆様も参加してくださり、本郷消防署様のご指導のもと、消防団の皆様も参加してくださいました。皆真剣です。

平成27年



開所10周年を記念して、利用者様と一緒に作った「松本城」の貼り絵です。屋根は広告を丸めて色を塗り、石垣は松ぼっくりです。左側の棒から青い物が下がっているものは、赤い「塙橋」の前にあるふじ餅をイメージしています。

平成27年8月1日には、介護予防通所介護事業所の指定もとりました。

編集後記
 いかがでしたか? 宅幼老所の10年! 駆け足で振り返りましたが、載せきれない写真や記録がまだまだたくさんあります。次号、ご報告したいと思います。
 (寺島)

10周年の記念行事は、松嶋相談員の等の演奏です。心の琴線に触れる等の音色に、利用者様もうっとり♪

